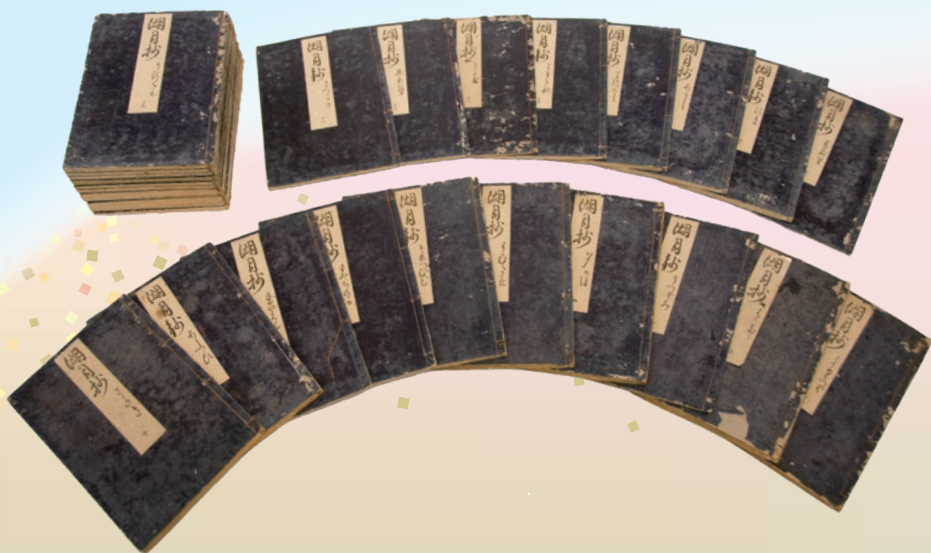


夏季企画展

～平安文学を受け継ぐ～

古典世界の



2024年

7月13日[土]

— 9月1日[日]

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日 毎週月曜日・7月16日(火)・8月13日(火)
※但し、7月15日(月)、8月12日(月)は開館

入場料 無料



夏季企画展

「平安文学を受け継ぐ」

古典の世界

源氏物語をはじめとする平安文学は、約千年間にわたって人々に学ばれ、親しまれて、今日まで伝えられてきました。出版文化が発展した江戸時代には、平安文学の学びと楽しみが身分を超えて広まり、国学等の研究から庶民の娯楽にまで、幅広い影響を及ぼしました。また、装束など、平安時代以来の文化を復興する機運も高まりました。

江戸時代後期、中島

郡上祖父江村(現、一宮

市上祖父江)に暮らした

国学者の小塚直持も、

平安文学を学び、地域の

人々に教えていました。

江戸時代に取り組まれた

平安文学研究をうかがい知ること

のできる直持の蔵書から、

受け継がれてきた古典の世界を紹介しま

す。



「源氏物語 桐壺(板本)」



「装束図式」

展示説明会

13時30分～(約40分)

事前申込 不要

参加費 無料



7月21日(日)

講演会

『栄花物語』における藤原道長の悲しみ
—病臥する子ども、先立つ子ども—

講師 中村 成里 (明治大学商学部専任准教授)

時間 13時30分～15時

定員 30名 事前申込 要申込 参加費 600円

申込は8月4日(日)までに、右の二次元コードからオンライン申込、またはハガキにて申込。



ハガキの場合は、下記の必要事項をご記入の上、資料館まで郵送。(8月4日(日)必着)

- ①郵便番号 ②住所 ③参加希望者全員の氏名
④電話番号 ⑤企画展講演会参加希望

(宛先)〒494-0006 愛知県一宮市起字下町211番地

体験講座

江戸時代の本づくり

を学ぼう!

江戸時代の人々に親しまれた和装本の技術を学び、自分だけの一冊を作ります。

開催時間 10時～12時

13時～15時

※時間内いつでも受付、所要時間30分程度(材料が無くなった場合は終了)

事前申込 不要

対象 小学生～中学生

参加費 200円

7月27日(土)

【同時開催!】

君は発見マスター! 2024

ワークシートを使いながら、資料館のどこかに隠れている「たびぞう」と資料館一押しの資料を探そう!

対象 小学生

事前申込 不要

参加費 無料



美濃路×木曽川 ミュージアム
一宮市尾西歴史民俗資料館
一宮市起字下町211番地 TEL 0586-62-9711

〔美濃路起宿脇本陣跡〕
国登録有形文化財
旧林家住宅

アクセス:JR東海道本線「尾張一宮」または名鉄名古屋本線「名鉄一宮」下車、
一宮駅西口バスターミナル2番のりばから名鉄バス「起(おこし)」行きで約20分「起」下車、徒歩5分
※7月20日(土)まで道路工事に伴う迂回運行のため、「(臨時)新栄町」下車 徒歩約15分

